

定住促進リフォーム補助金 交付申請時 チェック表

	チェック	チェックポイント
①	補助対象住宅は、申請者又は2親等以内の親族の所有物件である。	申請者と同じ 申請者以外→所有者： (続柄：)
②	市外からの転入(予定)日については、当該年度の前年度の1月1日以降から当該年度の3月25日までの期間に該当する。	転入(予定)日： 年 月 日 転入者：
③	市外からの転入(予定)者については、市外に継続して1年以上住所を有していた。(有している。)	前住所地： 市外に住所を有していた期間：
④	申請者は、大津市税に滞納がない。	大津市での課税 あり(滞納がない証明が必要) ・ なし 大津市での課税なし(申請年の1月1日以降に転入された場合)
⑤	今回の申請工事について、大津市の他の制度の補助は受けていない。(受ける予定がない。)	受けていない (受けていないときは、○で囲む。)
⑥	これまで大津市定住促進リフォーム補助金の交付を受けたことはない。	受けたことはない (受けていないときは、○で囲む。)
⑦	当該年度の2月末日までに工事が完了し、工事代金の支払を終えることができる。	工事予定日： 年 月 日～ 年 月 日
⑧	当該年度の3月25日までに当該補助対象住宅に居住予定の者が全員居住することができる。	すでに居住済 居住予定日： 年 月 日
⑨	補助対象住宅は居住用資産であり、工事後も引き続き5年以上居住する意思をもっている。	はい ・ いいえ
⑩	補助金の交付決定前に工事に着手しない。	はい ・ いいえ
⑪	新築時に併せて行う工事でない。(築1年以上経過していることを条件とする。)	建築日： 年 月 日
⑫	施工業者は市内に本店登記のある法人(営業所のみは対象外)又は市内に住所のある個人である。	業者所在地：
⑬	補助金の交付を受けようとする工事は、補助対象者又はその同居する者が代表を務める施工業者に発注する工事ではない。	はい ・ いいえ
すべてチェック済みであり、交付要件にあてはまる ⇒		(記入しないでください。)

添付書類 チェック表

	チェック	チェックポイント
①	補助金交付申請書(様式第1号)	
②	リフォーム計画書(様式第2号)	
③	リフォーム工事承諾書(様式第3号)	申請者と補助対象住宅の所有者が異なる場合に必要
④	リフォーム工事箇所の図面	
⑤	住民票	リフォームする住宅に住む予定の全員分がある 世帯主・続柄の表示があるもの
⑥	戸籍の附票 または住民票の除票	大津市以外の市町村で1年以上居住していたことがわかるもの ※転入する者すべてのものが必要
⑦	建物登記事項証明書(全部事項証明書) または固定資産税課税台帳記載事項証明書(評価証明)	建築年月日もしくは建築年がわかるもの
⑧	戸籍謄本(全部事項証明書)	申請者と住宅所有者の関係がわかるもの 同居の場合、親世帯と子世帯の関係がわかるもの
⑨	市税納税証明書	申請者が申請年の1月1日以降転入される場合は不要
⑩	工事見積書	業者の押印があるもの 申請日時点で有効期限内であるか
⑪	工事箇所の現況写真および物件の全景写真	改修箇所すべての写真があるか 住宅の全景写真があるか
提出書類はすべてそろっており、不備不足がない ⇒		(記入しないでください。)